

会 告

[ゴシック体は本会主催]

開催日	催物ご案内():開催地	参加費 (テキスト代)	申込締切 期日等	掲載号
5月10日(土)	第12回慶應有機化学若手シンポジウム(横浜)	無料	5月1日	本号
10日(土)	第36回万有仙台シンポジウム(仙台・WEB)	無料	4月30日	本号
15~16日(木~金)	第31回化学安全講習会(大阪)	—	4月24日	本号
17日(土)	第88回有機合成化学協会関東支部シンポジウム(工学院大学シンポジウム)(東京)	—	—	第83巻2号
17日(土)	中西香爾先生御生誕百年記念会(大阪)	—	4月30日 200名	第83巻1号
18~21日(日~水)	The 29th French-Japanese Symposium on Medicinal and Fine Chemistry(仙台)	—	4月9日	第83巻3号
22~23日(木~金)	第41回希土類討論会(倉敷)	—	—	第82巻12号
23日(金)	2025年度「ぶんせき講習会」(基礎編その1)(大阪)	—	5月2日 80名	本号
25~30日(月~土)	大環状分子及び超分子化学国際会議(ISMSC2025)	—	—	第83巻2号
29~30日(木~木)	学術変革領域研究(A)「潜在空間分子設計」第3回公開シンポジウム(横浜)	—	—	本号
30~31日(金~土)	第23回次世代を担う有機化学シンポジウム(京都)	—	—	第83巻1号
6月7日(土)	第35回万有福岡シンポジウム(福岡)	無料	5月9日	第83巻3号
11日(水)	第51回有機金属化学セミナー(WEB)	—	—	本号
26~27日(木~金)	第126回有機合成シンポジウム(京都)	—	—	第83巻3号
7月2~4日(水~金)	第57回有機金属若手の会 夏の学校(蒲郡)	—	—	本号
5日(土)	第62回化学関連支部合同九州大会(北九州)	—	—	第83巻3号
13~15日(日~火)	第58回天然物化学談話会(習志野)	—	5月13日 200名	本号
24~25日(木~金)	日本プロセス化学会 2025 サマーシンポジウム(東京)	—	—	本号
8月29日(金)	第28回ヨウ素学会シンポジウム(千葉)	—	—	本号
9月24~26日(水~金)	第41回有機合成化学セミナー(郡山)	—	—	本号
11月6~7日(木~金)	第127回有機合成シンポジウム(東京)	—	—	—

本誌会告への掲載について 本誌会告欄では、本会の本部・支部が主催または共催する催しものについては必要な範囲で全文を掲載いたします。他学協会等の主催するもので、本会が協賛の催しものは一部の内容のみの掲載とさせていただきます。協会HPにも掲載しております。原稿締切は掲載号の前々月25日(6月号は4月25日)厳守です。なお、開催の可否等、詳細は主催団体のHPをご覧ください。

第12回慶應有機化学若手シンポジウム

主催 慶應有機化学若手シンポジウム実行委員会
共催 慶應義塾大学理工学部・理工学研究科
協賛 有機合成化学協会ほか

日時: 5月10日(土)

会場: 慶應義塾大学矢上キャンパス(223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1)

プログラム:

1. 非平衡ダイナミクスを創発する多成分系超分子ゲルシステム(京大工)窪田亮
2. 有機合成のパラドックス: 水中有機合成への誘い(東京大)

理)北之園拓

- ユニークな反応性を示すシクロペンタジエンが切り開く新たな有機合成(星薬科大)池内和忠
- 化学平衡を活用した蛍光プローブの創製と生体イメージングへの応用(慶大理工)蛭田勇樹
- 脱芳香族化で拓く多環縮環型天然物の合成研究(東京農大生命科学)小田木陽
- キラールと発光の有機化学:分子設計と機能の開拓(横国大工)伊藤傑

参加費:無料

参加申込方法:HP(<https://www.applc.keio.ac.jp/~y-miura/KOS/index.html>)よりお申し込みください。

参加申込締切:5月1日(木)

懇親会:5月10日(土)(会費制)

連絡先:223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1 慶應義塾大学理工学部応用化学科 小椋章弘(TEL 045-566-1546, e-mail:ogura@applc.keio.ac.jp)

第36回万有仙台シンポジウム 有機合成化学の多様な可能性

主催 万有仙台シンポジウム組織委員会
後援 有機合成化学協会ほか

日時:5月10日(土)11:00~19:30

会場:東北大学百周年記念会館 川内萩ホール(仙台市青葉区川内40)(オンライン併用)

招待講演:

- 中分子の製薬研究を通して化学を追及する(中外製薬)野木馨介
- ラジカルが拓く新触媒・新反応・新機能(京大化研)大宮寛久
- 生命科学を切り拓くバイオイメージングプローブの創製(東京科学大化生研)神谷真子
- メカノケミカル反応:有機合成のイノベーション(北大院工)伊藤肇
- ゲアニジナルカロイドを起点とする合成化学(東京農工大院工)長澤和夫
- 革新的次世代核酸医薬の創製(東京理大薬)和田猛

参加費:無料

参加登録方法:HP(<https://www.msd-life-science-foundation.or.jp/category/symp/sendai>)よりお申し込みください。

参加登録締切:4月30日(水)

懇親会:川内の杜ダイニング, 会費無料。

問合せ:980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1 東北大学多元物質科学研究所 第36回万有仙台シンポジウム事務局 永次史, 鬼塚和光(TEL 022-217-5633, e-mail:banyu_sendai36@grp.tohoku.ac.jp)

第31回化学安全講習会

主催 日本化学会近畿支部
協賛 有機合成化学協会関西支部ほか

日時:5月15日(木)~16日(金)

会場:大阪科学技術センター7階700号室(15日), 大

ホール(16日)(550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4)

プログラム:

1日目

- 化学物質の発火・爆発危険性について(グリーン・パイロラント)松永猛裕
- 東レ(株)滋賀事業場の安全活動事例(東レ)中村守秀
- 化学防護手袋の選定および評価について(日本触媒)右田雄作
- 化学プラントにおけるリスクアセスメントの現状と課題(京葉人材育成会・東大工非常勤講師)中村昌允

2日目

- 大学と企業の安全管理(神戸大安全衛生・環境管理統括室)柴田信雄
- 高圧ガス事故例, 高圧ガスの危険性と安全な取扱いと重大災害を防ぐために(兵庫県高圧ガス保安協会)紙田章義
- 実験で解説する静電気による火災・爆発を防止するための安全対策(SL経営)蒲池正之介

申込締切:4月24日(木)

参加費:協賛団体会員32,000円, 大学官公庁所属20,000円, 学生8,000円, 会員外42,000円

申込方法:詳細はHP(<https://kinki.chemistry.or.jp/csjevent/anzen25.html>)をご参照ください。

問合せ:550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 日本化学会近畿支部(TEL 06-6441-5531, e-mail:csjevent@kinki.chemistry.or.jp)

2025年度「ぶんせき講習会」(基礎編その1) 「分析における統計手法 ~統計の基礎と統計手法の実践について~」

主催 日本分析化学会近畿支部ほか
協賛 有機合成化学協会関西支部

日時:5月23日(金)9:30~16:50

会場:大阪公立大学I-site なんば(大阪市浪速区敷津東2-1-41)

プログラム:

本講習会の開催にあたって

- データ取扱いの初歩-計測と有効数字-(兵庫県大院理)磯崎勇志
- 繰り返しデータの統計の基礎-誤差と信頼区間-(京大院工)横山悠子
- 各種検定の考え方と実際(神大院海)貝野友祐
- 最小二乗法によるデータ解析(高エネ研)武智英明
- 終わりの挨拶アンケート回答・回収

申込締切:5月2日(金), 定員(80名)。先着順, 定員になり次第締め切り。

参加費:主催・協賛団体所属会員6,000円, 学生2,500円, 会員外10,000円

申込方法:近畿支部HP(<http://www.bunkin.org/>)からお申し込みください。

申込先:550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 日本分析化学会近畿支部(TEL 06-6441-5531, FAX 06-6443-6685, e-mail:mail@bunkin.org)

問合せ:久保拓也(京都府立大学)(e-mail:tkubo@kpu.ac.jp)

学術変革領域研究(A)「潜在空間分子設計」 第3回公開シンポジウム

主催 学術変革領域(A)
天然物が織り成す化合物潜在空間が
拓く生物活性分子デザイン
後援 有機合成化学協会

日時：5月29日(木)～30日(木)
会場：慶應義塾大学日吉キャンパス協定会館藤原洋記念
ホール(横浜市港北区日吉4-1-1)
プログラム：
特別講演 上杉志成(京都大学化学研究所教授)
学術変革領域各班によるオーラルセッション(ケミカルバイオ
ロジー2件, 有機合成4件, 情報科学2件)
意見交換会：ファカルティラウンジ(慶應義塾大学日吉キャン
パス来往舎1F)
参加申込方法：HP(<https://latent.chemical.space/>)よりお申し
込みください。
連絡先：565-0871 吹田市山田丘2-1 大阪大学大学院工学
研究科 U1E-601 潜在空間分子設計事務局(TEL 06-6879-
7924, e-mail: latentspace@chem.eng.osaka-u.ac.jp)

第51回有機金属化学セミナー【WEB配信】 イチから学ぶ有機金属化学： 最先端研究のための基礎知識

主催 近畿化学協会有機金属部会
協賛 有機合成化学協会関西支部ほか

日時：6月11日(水)9:00～17:00
開催方法：オンライン
参加申込締切：5月15日(木)
プログラム：
1. 遷移金属錯体触媒反応を理解するための基礎知識(京大化
研)大木靖弘
2. クロスカップリング反応(京都工繊大)大村智通
3. 可視光レドックス触媒反応の基礎から応用(日本工大基幹
工)小池隆司
4. C-H官能基化(阪大院工)平野康次
5. 遷移金属触媒反応を活用する機能性有機材料の合成(兵庫県
立大院理)三宅由寛
参加費：協賛団体会員 20,000円, 大学官公庁所属会員
10,000円, 近畿化学協会有機金属部会法人会員 15,000円,
一般 35,000円, 学生 4,000円
参加申込方法：HP(https://kinka.or.jp/om/s_051.html)よりお
申し込みください。
問合せ先：550-0004 大阪市西区鞠本町1-8-4 大阪科学技術
センター6階 近畿化学協会有機金属部会(TEL 06-6441-
5531, FAX 06-6443-6685, e-mail: om@kinka.or.jp)

第57回有機金属若手の会 夏の学校

主催 有機金属若手の会
共催 近畿化学協会有機金属部会
協賛 有機合成化学協会ほか

日時：7月2日(水)～4日(金)
会場：変なホテル ラグーナテンボス(443-0014 蒲郡市海
陽町1-4-1)
招待講演：友岡克彦(九大), 中村正治(京大), 西林仁昭(東大)
依頼講演：大木靖弘(京大), 島隆則(理研), 村橋哲郎(東科
大), 近藤美欧(東科大), 山口潤一郎(早大), 松永茂樹(京
大), 平野康次(阪大)
若手講演：安川直樹(名工大), 林裕樹(北大)および博士課程学
生や若手研究者による口頭発表(4件程度)
ポスター発表：大学院学生によるポスター発表(対面形式, 120
件程度, 先着順)若手講演, ポスター発表を募集します。参
加申込時にお知らせください。
参加申込：HP(<https://sites.google.com/view/omwakate57/>)
よりお申し込みください。
連絡先：464-8602 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学
院理学研究科 斎藤研究室・石原研究室(TEL 052-789-
5945(斎藤進), 052-789-5904(納戸直木/斎藤研究室), e-
mail: om.wakate57@gmail.com)

第58回天然物化学談話会

主催 天然物化学談話会
後援 有機合成化学協会ほか

日時：7月13日(日)～15日(火)
会場：トーセイホテル幕張(275-0024 習志野市茜浜2-3-2)
招待講演：阿野泰久(キリンホールディングス(株)), 岡野健太
郎(神戸大院工), 櫻井香里(東京農工大院工), 新家一男(産
総研), 高橋俊二(理研), 滝川浩郷(東大院農学生命), 千田
憲孝(慶大理工・乙卯研), 橋本勝(弘前大農学生命), 南篤志
(東京科学大理), 森直樹(京大院農)
奨励賞受賞講演：牛丸理一郎(東大院薬), 塩見慎也(徳島文理
大薬), 若森晋之介(東京農大生命科学)
参加申込締切：5月13日(火)(予定), 定員200名(予定)。応募
者多数の場合には, 参加人数の調整を行う場合があります。
詳細はHP(<https://sites.google.com/view/58np-danwa/>)を
ご参照ください。
問合せ先：156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1 東京農業大
学生命科学部内 第58回天然物化学談話会実行委員会 齊
藤竜男(TEL 03-5477-3196, e-mail: ts206791@nodai.ac.jp)

日本プロセス化学会 2025 サマーシンポジウム

主催 日本プロセス化学会
協賛 有機合成化学協会ほか
協力 化学工業日报社

日時：7月24日(木)～25日(金)
会場：タワーホール船堀(東京都江戸川区船堀4-1-1)

プログラム：

<招待講演(順不同)>

アカデミア 6名：荒井緑(慶應義塾大)，伊藤肇(北海道大)，友岡克彦(九州大)，野崎京子(東京大)，松原亮介(神戸大)，和田猛(東京理科大)

企業 6名：池田拓真(中外製薬)，和田健二(富士フイルム)，小林博幸(塩野義製薬)，鈴木英夫(AGC)，柴田祐一郎(シンクレスト)，平田裕人(トヨタ自動車)

<一般発表> オーラルプレゼンテーション+ポスター発表(2日間)

<企業展示会> ブース展示(例年約100社)

参加費・参加申込方法：シンポジウム HP(<https://www.cdsympo.com/process2025/index.html>)を参照ください。

事前参加登録締切：11月18日(火)

問合先：103-8485 東京都中央区日本橋浜町3-16-8 (株)化学工業日報社企画局「日本プロセス化学会 2025 サマーシンポジウム」デスク(TEL 03-3663-7936, FAX 03-3663-7861, e-mail: sympo@chemicaldaily.co.jp)

第28回ヨウ素学会シンポジウム

主催 ヨウ素学会(SIS)

共催 千葉大学ほか

協賛 有機合成化学協会ほか

日時：8月29日(金)

会場：千葉大学西千葉キャンパスけやき会館(千葉市稲毛区弥生町1-33)

発表形式：口頭およびポスター発表(ポスター賞を設ける)，ポスター発表ショートスピーチ(希望者)：2分(予定)／企業展示

発表申込締切：6月2日(月)

予稿原稿締切：7月7日(月)

参加登録予約申込・振込締切：8月4日(月)

発表申込方法・参加登録予約申込方法：ヨウ素学会 HP をご覧ください。

参加登録費：[予約]正会員1,000円，日化会会員，日薬会会員，有合化会会員，賛助会員1,000円，非会員3,000円。当日(8月5日以降入金を含む)1,000円増。学生の参加費は無料。

懇親会：シンポジウム終了後に開催予定，会費5,000円(学生2,000円)。

申込先：263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 千葉大学千葉ヨウ素資源イノベーションセンター内 ヨウ素学会事務局(TEL & FAX 043-290-3402, e-mail: sis@fui-iodine.org, HP <https://fui-iodine.org>)